

三小タイムズ

令和2年9月14日発行 校長 辻 久恵

道徳科授業（3年2組）

主題名 自分とちがう意見も

教材名 日曜日の公園で 出典 光村図書

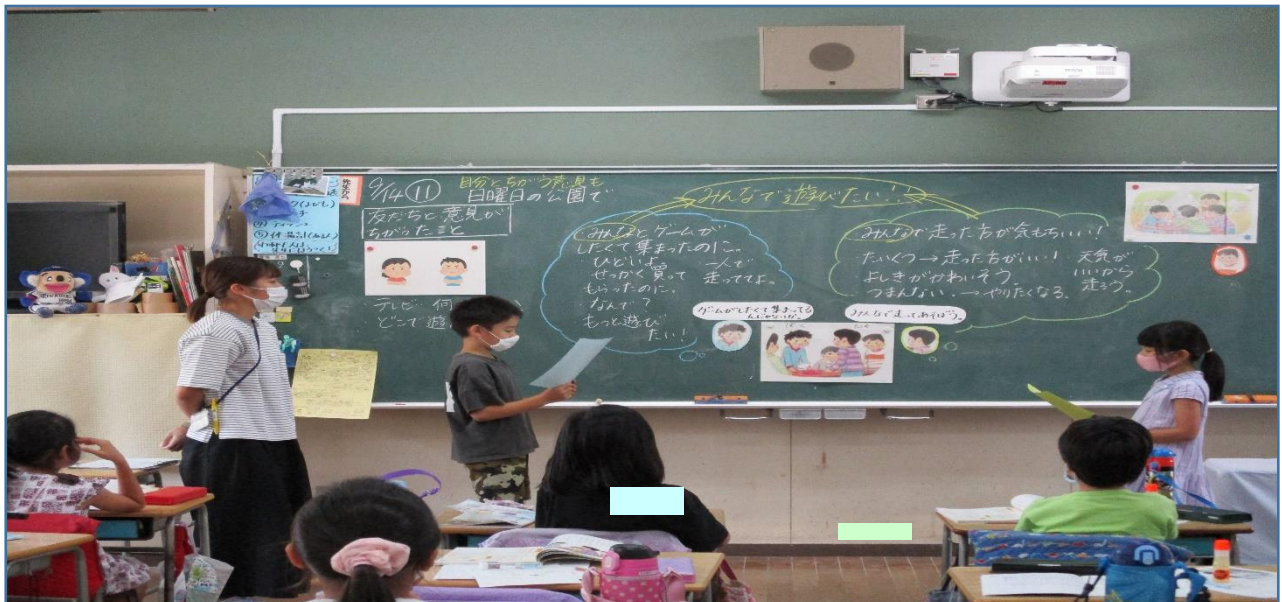
内容項目 B 相互理解、寛容

本時のねらい

何をして遊ぶか意見が食い違う「ぼく」と「たくや」の姿を通して、自分と違う意見も大切にするためにはどのようなことを心がけるとよいか考えさせ、それを実践していこうとする意欲と態度を育てる。

学習の展開

- 「友達と意見が違ってけんかになってしまったこと」について考える。
 - ・友達と意見が違って、けんかになってしまったことはありますか。
- 「日曜日の公園で」を聞いて話し合う。
 - ・たくやに「ゲームをやめて走って遊ぼう」と言われた時、ぼくはどういう思いだったでしょう。
 - ・たくやはどんな思いで「みんなで走って遊ぼう」と言ったのでしょうか。
 - ・どうしてけんかになったのでしょうか。
- 自分の生活を振り返る。
 - ・友達と意見が違ってけんかになった時、解決することができたことはありますか。



- 今日の授業で学んだことを振り返る。
 - ・自分の意見と違う意見を大切にするためには、どんなことが大切でしょう。
 - ☆譲るところも必要だと思う。
 - ☆違う意見でもそんな考えもあるのだと思う。
 - ☆友達の話聞いて話し合っ決めて。

